

## R8 保育基礎 年間評価計画

月	学習内容		学習目標と活動	評価方法
4月	1章 子どもの保育	① 保育の意義	1 保育とは何か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育には、子どもの生涯の人格形成の基礎を培う重要な意義があることを理解する。</li> <li>・保育者のあるべき姿とはどのようなものかを考える。</li> </ul>
		② 保育の環境	1 子どもが育つ環境	
5月	③ 保育の方法		1 保育の方法の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長には、子どもを受け止め理解してくれる大人の存在が不可欠であることを知る。</li> <li>・保育所保育指針や幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領について調べ、子どもの発達における保育・教育の目的や目標について理解する。</li> <li>・発達過程の特徴と、段階に応じた保育の方法を理解する。</li> </ul>
6月		2章 子どもの発達	① 子どもの発達の特性	
	2 乳幼児期の大切さ			
	3 発達の共通性			
7月	② 乳幼児の発育と発達	1 乳幼児期の発育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期の発育について、各部位別の目安や評価法を知る。また、大人などと比較して、乳幼児期の発育の特性を理解する。</li> <li>・乳幼児期の生理的特徴について理解する。</li> <li>・愛着関係の形成過程を学び、その重要性を理解する。</li> <li>・安全基地としての親の重要性について理解する。また、家族・兄弟・友だちなどの対人関係と社会性の発達について考える。</li> </ul>	
2 乳幼児期の生理的特徴				
9月	3章 子どもの生活	② 子どもの食事	1 栄養と食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの栄養と食生活の特徴を知り、必要なエネルギーと栄養素について理解する。</li> <li>・食事が生活習慣の確立や心の発達に重要な役割をもつことを認識する。</li> <li>・近年の幼児に関する食事習慣や健康面の課題を知り、家庭や保育施設でどのようなことが求められているかを考察する。</li> <li>・幼児食実習や幼児用おやつづくりなど、実習を通じて子どもをイメージする。</li> </ul>
			2 乳幼児の食事	
10月	④ 子どもの健康と安全	1 保育者の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健康を守るための保育者の役割を理解し、健康状態の観察方法を知る。</li> <li>・子ども特有の病気について知り、予防接種の大切さを理解する。また、病気の際に落ち着いて対処するための知識を得る。</li> <li>・子どもの健康を守るために、社会がどのようなサポートを行っているかを知る。</li> <li>・住まいに潜む危険について理解し、家庭や保育施設など身近な場所の危険についても考えることができる。</li> <li>・発達障がいや医療的ケアをはじめとする、子どもの健康課題について、SDGsと関連させながら理解する。</li> </ul>	
		2 子どもの病気の特徴		
		3 子どものおもな病気		
		4 病気の子どもの看護の方法		
		5 病気の予防		
		6 応急処置と救急用品		
11月	5章 子どもの文化	③ 子どもと遊び	1 遊びの意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健やかな発達における遊びの重要性や意義を、おもちゃづくりなどの活動を通じて理解する。</li> <li>・子どもの遊びの内容や時間・場所・仲間などが、近年の社会の変化の影響を受けて変容していることを知り、どのような課題があるかを考える。</li> </ul>
12月			2 遊びの種類と発達	
1・2月	④ 子どもの表現活動	1 子どもの表現活動の意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの表現活動によって培われる能力について知り、表現活動の重要性や意義を理解する。</li> <li>・表現活動で子どもの意欲を引き出し、心身を育むための、保育者としての適切なかかわり方を理解する。</li> </ul>	
		2 造形表現活動		
		3 言語表現活動		